

ご議論頂きたい事項について

論点5 東アジアへの玄関口としての社会基盤の整備(産業を支える物流インフラ)

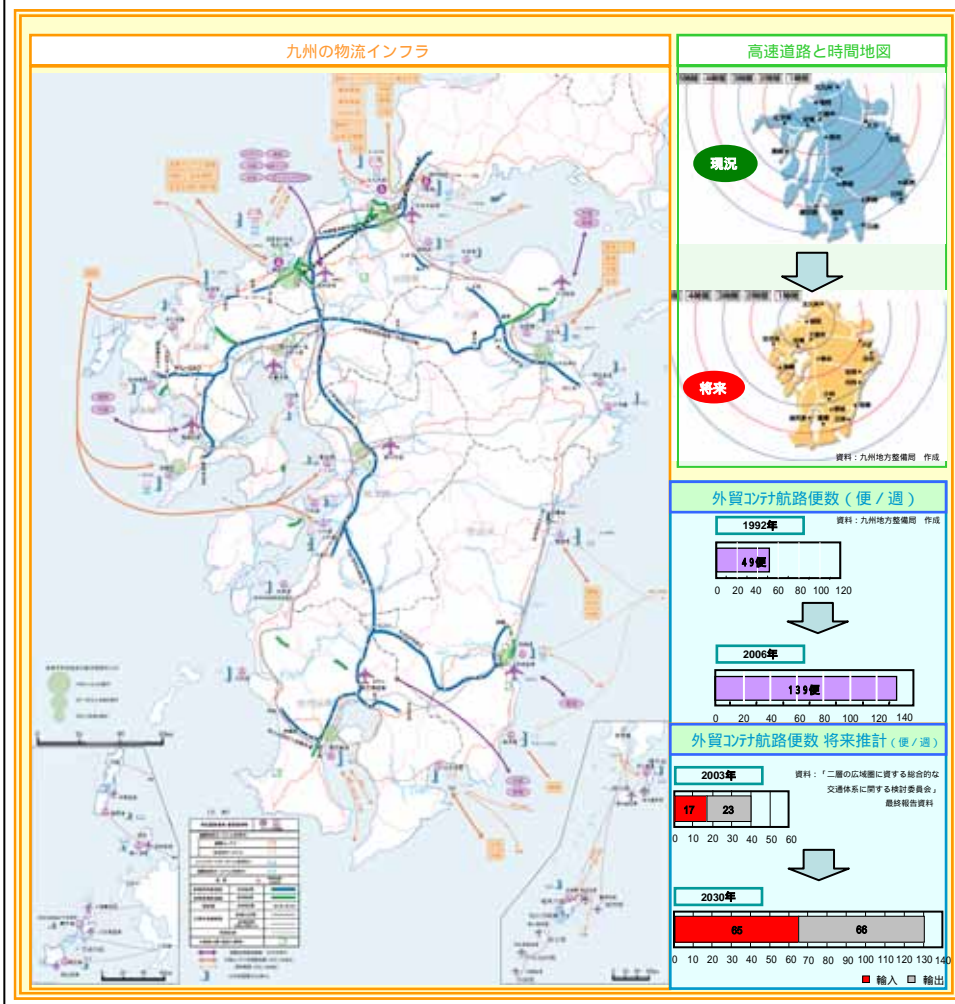
論点

・グローバル経済において生き残るためには、九州はアジアと地理的な要因が近いというだけでは利点に結びつかない。シームレスアジアを実現し、人的・物的・経済的・技術的等各分野での交流と連携を強化するため、相当程度の人口、産業、それらを支える基盤が集積している地方ブロック (= 中核都市以上の単位を中心としたエリア) の拠点を活用し整備する必要があるのではないか。

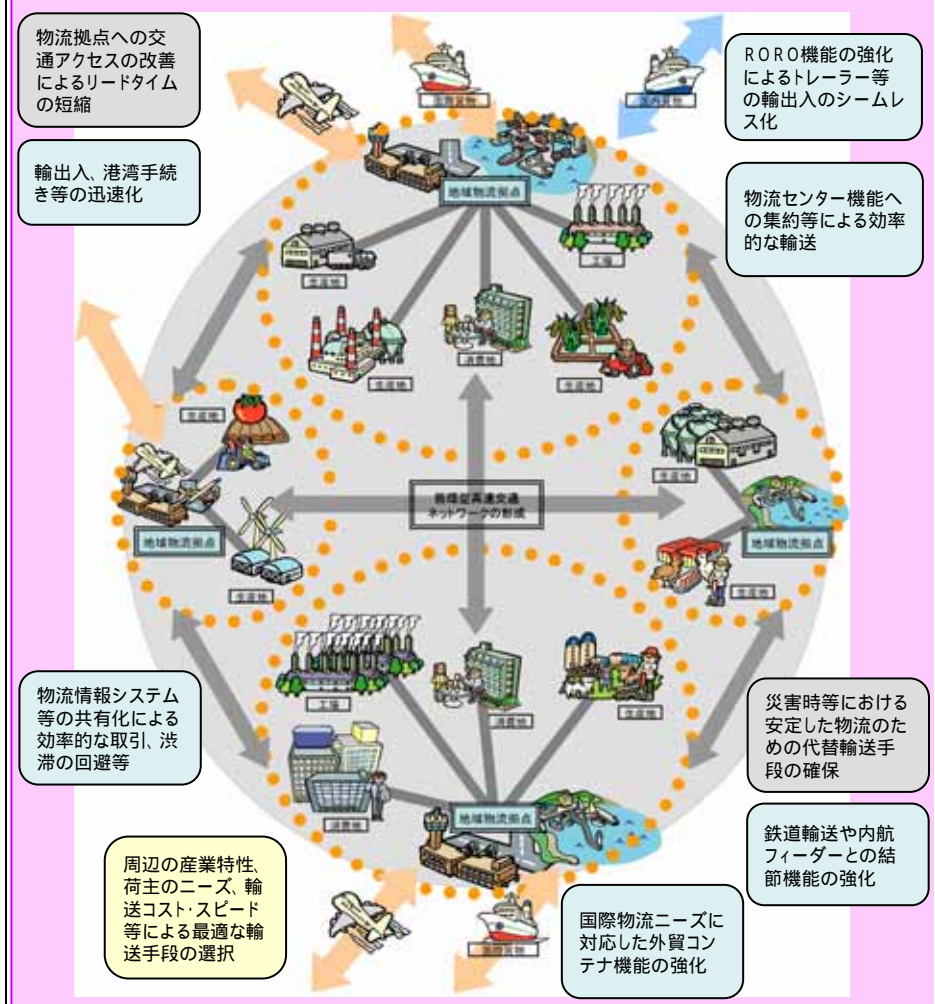
対応の方向性

物流拠点の整備と情報システムの活用 <ul style="list-style-type: none"> 国際輸送と国内輸送との接続を円滑に行うための港湾、空港等物流拠点の整備 輸送情報システム等を利用した物流の合理化 	循環型高速交通ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> 物流拠点と圏域内の産業拠点等の円滑な移動を確保するための高規格幹線道路や鉄道等による循環型高速交通ネットワークの形成 	多地域・多経路・多頻度的な物流手段の確保 <ul style="list-style-type: none"> 圏域内の各地域と東アジア諸地域との直接的な交流・連携を促進するための多地域・多経路・多頻度的な物流手段の確保
--	--	--

現状データ



九州におけるアジアゲートウェイの実現(イメージ)

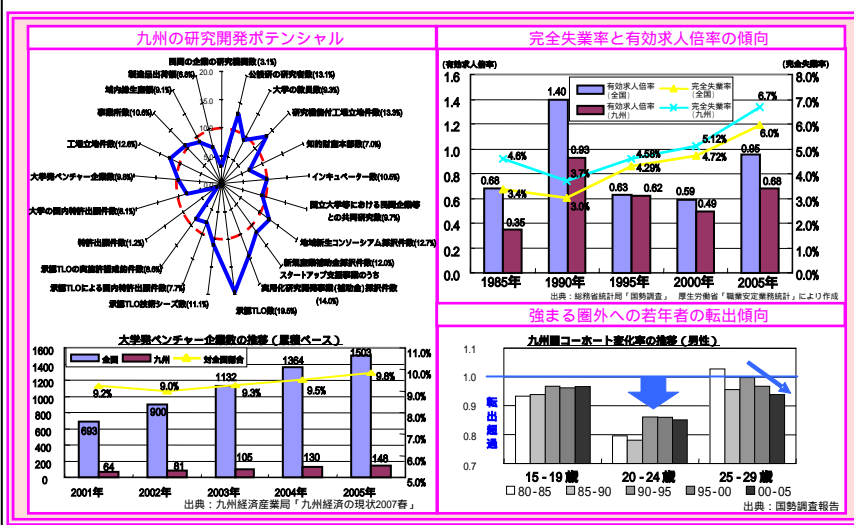
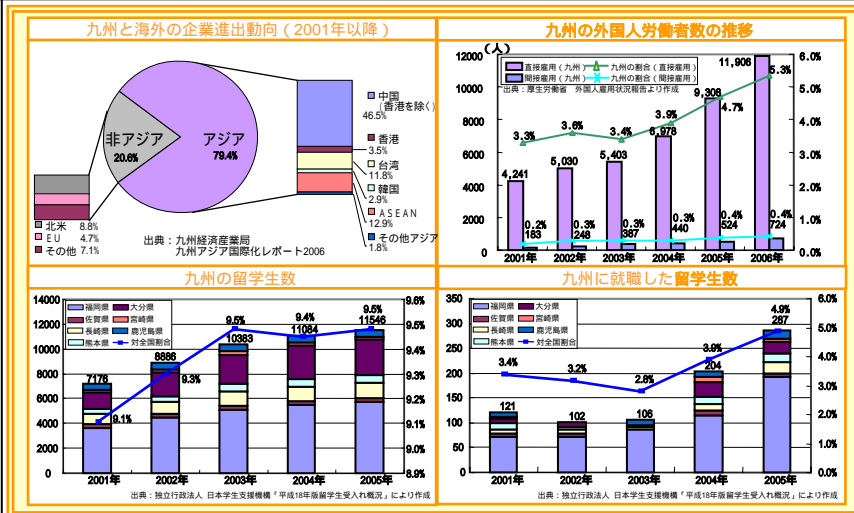


論点7 多種多様な人材が集積する産業構造の形成

論点

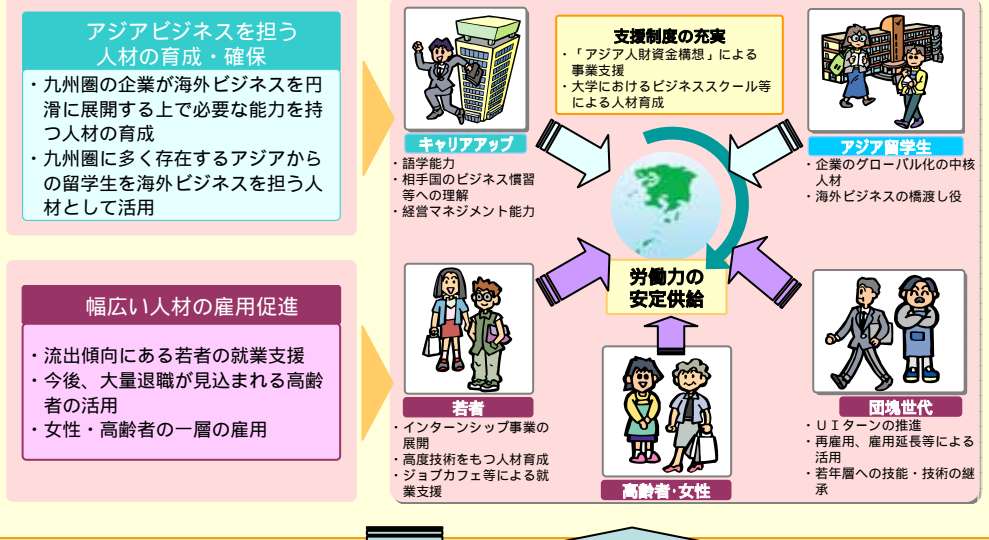
- ・アジアビジネス拠点としての九州の魅力から、優秀な海外人材を活用する方策が必要ではないか。
- ・また、九州圏からの人材流出に歯止めをかけ、圏域内に多種多様な人材が集積するための産業構造の形成が必要ではないか。

現状データ



対応の方向性

多様な労働力の安定的供給



多種多様な人材が活躍するための環境づくり

